

2020（令和2）年度

京都大学大学院教育学研究科
修士課程（研究者養成プログラム）
外国人留学生特別選抜
入学試験問題

※出願者または第1次試験合格者のなかったコース（分野）に
対応する専門科目は、第2次試験が実施されなかつたので
掲載していません。

京都大学大学院教育学研究科

修士課程（研究者養成プログラム）外国人留学生特別選抜

入学試験問題

専門科目

⑤教育人間学・臨床教育学

注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）

2. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。

3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに、必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）

解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。

解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。

4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑤教育人間学・臨床教育学

I. Please read the following passage, then answer this question:

Discuss how "cultural difference" is related to educational research, in particular philosophical studies of education.

(Answer in either Japanese or English.)

(Three pages total)

【問題文】

(問題文略一後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

問題文は、Thomas P. Kasulis, Intimacy or Integrity: Philosophy and Cultural Difference, University of Hawai'i Press, 2002.の20頁12行目から22頁25行目までを抜粋したもの。なお、本文に挿入された4つの図(FIGURE 4., FIGURE 5., FIGURE 6.及びFIGURE 7.)を含む。

(1)

【問題文】

(問題文略一後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

問題文は、Thomas P. Kasulis, Intimacy or Integrity: Philosophy and Cultural Difference, University of Hawai'i Press, 2002.の20頁12行目から22頁25行目までを抜粋したもの。なお、本文に挿入された4つの図(FIGURE 4., FIGURE 5., FIGURE 6.及びFIGURE 7.)を含む。

【問題文】

(問題文略一後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

問題文は、Thomas P. Kasulis, Intimacy or Integrity: Philosophy and Cultural Difference, University of Hawai'i Press, 2002.の20頁12行目から22頁25行目までを抜粋したもの。なお、本文に挿入された4つの図(FIGURE 4., FIGURE 5., FIGURE 6.及びFIGURE 7.)を含む。

(2)

京都大学大学院教育学研究科
修士課程（研究者養成プログラム）外国人留学生特別選抜

入学試験問題

専門科目

⑧教育社会学

注 意

- 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
- 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
- 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに、必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
- 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑧教育社会学

以下の2問(I、II)から1問を選択し、答えなさい。なお、選択した問題番号を解答欄に記すこと。

I. 「脱学校化 deschooling」(I. イリイチ) というキーワードを用いて研究を行いう場合、どのように行うか。また、「脱学校化 deschooling」というキーワードについて説明した上で、既存の社会学的研究をふまえつつ、研究計画について詳細に述べなさい。(100点)

II. 以下の設問(II-1、II-2)に回答せよ。(100点)

II-1

あなたがこれから取り組もうとしている研究テーマについて、論じなさい。(1)そのテーマをとりあげる社会的背景、(2)テーマに関する先行研究、(3)リサーチ・エクスチョン(何を明らかにしようとするのか)、(4)研究方法、(5)予想される研究成果のそれぞれが明確にわかるように、くわしく記すこと。(70点)

II-2

次にあげる用語の中から3つを選び、それぞれ説明しなさい。なお、選択した用語については、それぞれ番号を記すこと。(30点)

- ① コーポート
- ② 多変量解析
- ③ アンペイド・ワーク
- ④ インフォームド・コンセント
- ⑤ フリーライダー

(1)

京都大学大学院教育学研究科
修士課程（研究者養成プログラム）外国人留学生特別選抜

入学試験問題

専門科目

⑩メディア文化学

注 意

- 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
- 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
- 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに、必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
- 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑩メディア文化学

次の2つの問題に答えなさい。

I: 日本社会の「公共性(?)の構造転換」における「輿論」と「世論」の意味の変遷を記述し、情報社会における「世論の輿論化」の可能性について論じなさい。(60点)

II: 以下の語句について、メディア史的事例を引いて説明しなさい。(40点)

- a. Graphic Revolution (Daniel Joseph Boorstin)
- b. Federal Communications Commission (FCC)
- c. 強制的同一化 (Gleichschaltung)
- d. 香港譲渡原則 (放送法)

(1)

京都大学大学院教育学研究科
修士課程（研究者養成プログラム）外国人留学生特別選抜

入学試験問題題

専門科目

⑪比較教育学

注意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
2. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに、必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして書きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑪比較教育学

- I. 次の英文を日本語に訳しなさい。（30点）

【問題文】

（問題文略—後掲＜注意＞を参照のこと）

<注意>

問題文は、Colin Brock and Nafissa Alexiadou (eds.), *Education Around the World: A Comparative Introduction*, Bloomsbury, 2013. の1頁1行目から同9行目までを抜粋したもの。

(1)

- II. 国際化やグローバル化の進展に伴って、日本を含む多くの国々で外国籍の児童・生徒の数が増加している。日本あるいは諸外国・地域のなかから1つ選んで例として取り上げ、そうした児童・生徒の増加が学校教育に与える影響について論じなさい。（40点）

- III. 次の用語のなかから3つを選んで説明しなさい。（30点）

- ① シチズンシップ教育
- ② ヘッドスタート・プログラム（米国）
- ③ 識字率
- ④ 合科科目
- ⑤ ヨーロッパ高等教育圏

(2)